

鼓童 交流公演

身体丸ごとで感じる 和太鼓の響き!



太鼓芸能集団 鼓童

新潟県佐渡島を拠点に、和太鼓を中心とした伝統芸能の新しい境地を切り拓くべく精力的な活動を行っている太鼓芸能集団。「ワン・アース(一つの地球)・ツアー」と題した国内外の公演を中心に活動し、46カ国での公演実績がある。

交流公演とは

「できるだけ近い距離で本物の音をお届けし、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい」という熱いメッセージをお届けするプログラムが「鼓童の交流公演」です。太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知ってもらうことはもちろん、その太鼓を叩く私達自身と身近に接する場を創りだし、元気や勇気、自信や希望、そして自分自身の発見につながる交流の場がもてる公演です。

【演目】三宅、大太鼓、屋台囃子、ほか(予定) 【特別編成】船橋 裕一郎、石塚 充、中込 健太、前田 剛史、立石 雷 ほか ※出演者が変更になる場合がございます。

国見町文化会館開館10周年記念事業
2014年

10月12日(日)

国見町文化会館 (まほろば)

午後1時30分開場 午後2時00分開演

全席自由 一般3,000円 小学生以下1,500円 チケット発売日 / 8月1日(金)から

2歳以下のお子様は入場できません。(ひざ上鑑賞不可) 公演当日、無料託児所設けます。9月30日(火)までに、雲仙市教育委員会生涯学習課(TEL0957-37-3113)へお申し込みください。

チケット取扱い: 雲仙市教育委員会生涯学習課、国見町文化会館、吾妻町ふるさと会館、ハマユリックスホール、ローソンチケット(Lコード88316)

主催・問い合わせ: 雲仙市文化会館自主文化事業振興会 雲仙市教育委員会 (TEL0957-37-3113)

■鼓童プロフィール

太鼓芸能集団 鼓童

新潟県佐渡島を拠点に、和太鼓を中心に、和楽器・唄・踊りなど伝統芸能の新しい境地を切り拓くべく精力的な活動を行っている太鼓芸能集団。約40年前に「太鼓」という新たな舞台ジャンルを確立、以来、常にパイオニアとして太鼓界をリードしてきた。1981年より「ひとつの地球」をテーマに始めた世界ツアーは、現在までに世界46ヶ国で3,700回を数える。

2012年4月より、歌舞伎俳優で人間国宝の坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘、常に新しい創造活動に挑戦している。

【受賞歴】

1990年（平成2年）

日本ゴールドディスク大賞アルバム部門受賞

1995年（平成7年）

第37回日本レコード大賞特別賞受賞

2012年（平成24年）

松尾芸能賞優秀邦楽賞受賞

【主な国際芸術祭・国際イベント出演】

1981年（昭和56年）ベルリン芸術祭

1984年（昭和59年）ロサンゼルス・オリンピック芸術祭

1998年（平成10年）長野オリンピック文化・芸術祭

2001年（平成13年）ノーベル平和賞コンサート（100周年記念）

2002年（平成14年）2002 FIFA World Cup Korea/Japan 公式イベント

2006年（平成18年）フジロックフェスティバル'06

2011年（平成23年）英国王室臨席「The Royal Variety Performance 2011」

■交流公演とは

「できるだけ近い距離で本物の音をお届けし、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい」という熱いメッセージをお届けするプログラムが「鼓童の交流公演」です。太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知ってもらうことはもちろん、その太鼓を叩く私達自身と身近に接する場を創りだし、元気や勇気、自信や希望、そして自分自身の発見につながる交流の場がもてる公演です。

■出演者

※掲載順番

船橋裕一郎（ふなばし・ゆういちろう）

石塚 充（いしづか・みつる）

中込 健太（なかごめ・けんた）

前田 剛史（まえだ・つよし）

立石 雷（たていし・らい）

他、2名 合計7名出演

国見町文化会館（まほろば）略図



※事情により、出演者・公演内容が変更する場合がございます。予めご了承ください。